



ペーリ…

アール…

ん？

やっぴー♡

豊満に成長した私の  
セクシーボディが  
強烈過ぎたのですわねー！

やっぴー♡

ああ  
痛恨の一撃  
だった…

…で、一体  
何の用だ？

んまっ、何って  
会いに来たに決まってるじゃないですか

最近全然お会い  
できないから  
ごっごっ...

まったく...

今の魔界の状況が  
分かってないのか？

こんな所まで  
一人で来るなど...

あ、いちおう護衛の  
グーチョキパと一緒に

きちゃーっ!!

な...何よこの  
千カン小僧共は  
離れなさいよきつー

...えーと...  
一人で来たっス  
うん...



あーらあの痴漢は  
プリンセスの  
だったのー

まあ  
おこちゃまな  
アナタには  
お下劣な小僧たちが  
お似合いじゃない♪

ふ...ふんっ  
イイ歳こいてまで

そんな格好してるから  
そんな目に遭うのよ...

オバサン

おば...

キッ

カチン

ホ…ホホホ  
相変わらず口だけは  
達者ねお嬢ちゃん

何ですってー  
ちぎと胸が  
大きいからって  
エラそうじー

そうねえ  
プリンセスくらいなら  
肩もこらなくて  
良さそうねえ

わ…私だって  
あと百年くらい  
経てば…

あら、アタシが  
アナタくらいの  
時にはもうこのサイズ  
だったわよん☆

う…ウソでしょ  
ハッターでしょ  
ハッターだわー

あ、そーだ  
さっきアリオクが…

やべ、  
忘れるトコ  
だったわ…

アリオクが？

なんかポーンマスターの  
件で…先に魔元帥の間で  
待ってるって

そうか、  
分かった

すまないな  
アルフィーネ

アスタロット、  
悪いが  
アルフィーネを  
送ってやってくれ

ちえっ  
仕方ないなあ…

え…っ！

そんなあ  
まだ全然お話しも  
出来てないのに…





ちょっと良い話があるんだけどな

ま、



な…何ぞ？  
まさか私の体が目当てじゃないでしょ？

千ノコないのには興味ないから安心なさいな



ああ、よろしく頼む

…では、そのような算段で。



魔元師の間

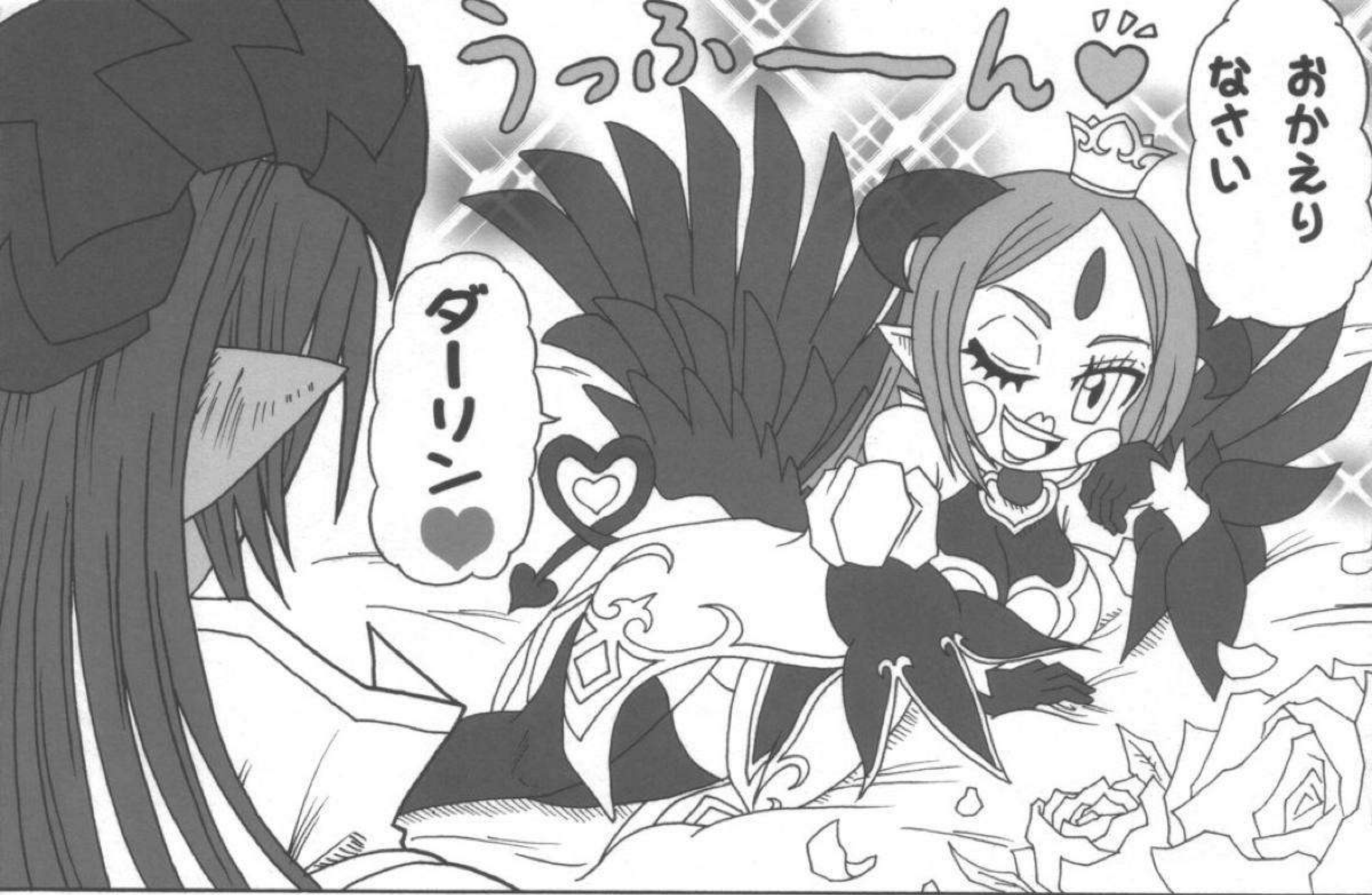


だがアリオクの補佐のおかげでこうして休みをとれる。ありがたいことだ…



さすがに疲れが出てきたか…

ふ…



おかえり  
なさい

うっふーん

ハニード



あははは  
クサクサ……



今のベリアールなら  
纏れてるから  
化粧でもして  
色っぽくゆれば  
イケルわよ

色気な  
通信簿  
いつかの  
得意分野



ちぎっ……  
見てたさいよ  
こんな色っぽい  
あっぱーん☆

おっばいだって  
大きくなったぞよ

そりゃあまたまは  
生えいないぞよ

帰れ

とにかく  
帰れ

いいから  
帰れ



ふふふ……  
これでベリアール様も  
オチタも同然ね……

このなまは  
最終手段…

これを見て

くたさーいッ!!

ぶるっ♡

!?

カッ

馬鹿者が…

胸をしまえ…



なんだかんだで  
ベリアールも  
正常な男  
らしいゾ



# 星屑性交響曲

スターダストシンフォニー

うわあああ!

この歌を聞くとまあ  
エロ展開になるっばい  
大人の都合的な技  
らしいゾ!



ちんこが  
デカク!

ちんこが  
デカくなったゾ  
必殺技で「トクメ」



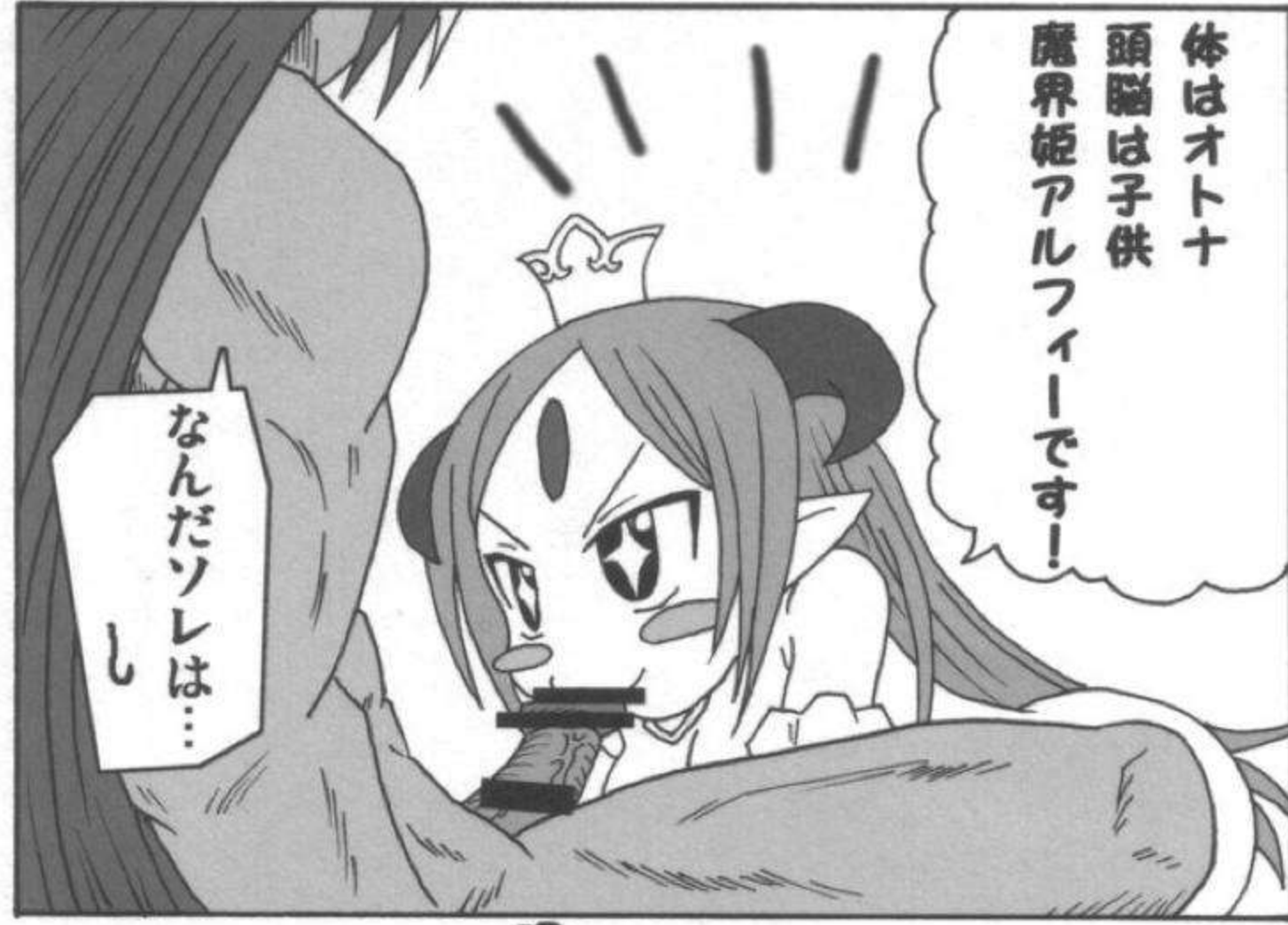
よし  
今だッ…!



そして……



アルフィーネ…  
お前も成長して  
いたのだな…



体はオト十  
頭脳は子供  
魔界姫アルフィーです！

なんだソレは…



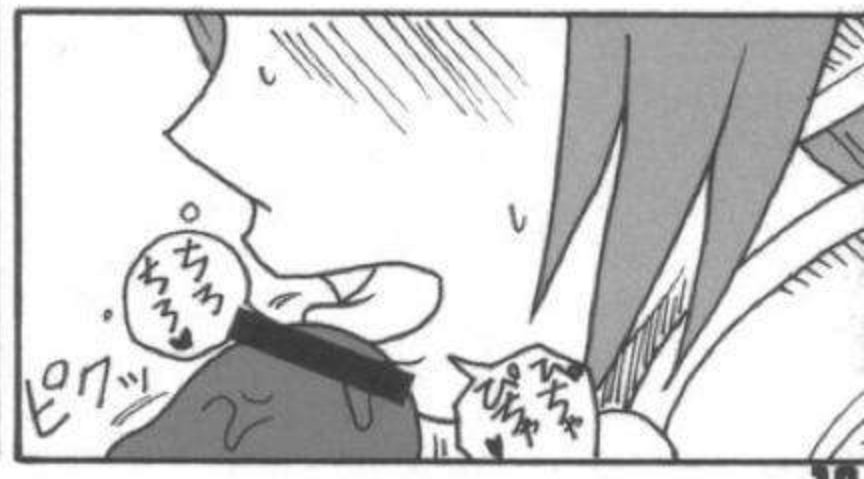
ベリアール様の  
オチンチン…



じゅぽっ  
ぢゅぽっ



かみん  
ぢゅぽっ



ちゅぽっ  
ちゅぽっ  
ぽんっ



ぐっ…この  
慣れない舌使いと  
たどたどしさの  
ハーモニー…

今まで抱いた女の  
誰よりも  
キモチイイ…！

あまのこ

こうしてあっぱいで  
はさむんだっけ…

あ、オチンチン  
もっと大きくなってきた



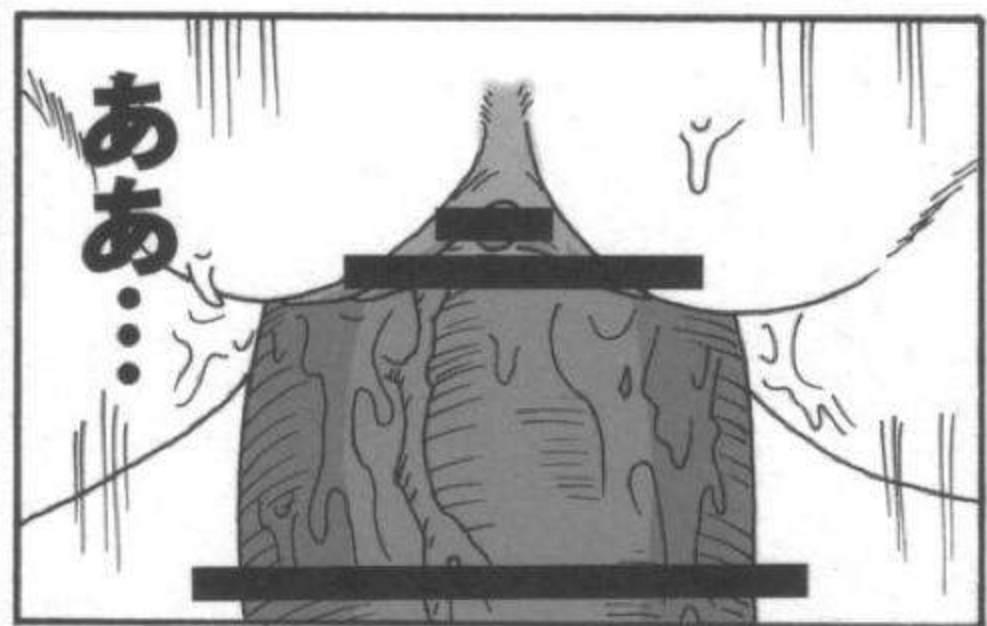
おおおおお！  
15パワーを誇る  
私ですら限界か…！

いっやっ!?



ボクも  
アルフリーネたん  
にパイズリして  
もらいたいゾ







あ…あ…

どうだ…  
良くなって  
きたか？

ハッ

ハッ

この格好…  
お尻の穴丸見えかも…  
恥ずかしい…



あッ

あッ



お前の膣内も  
とてもキモチ  
良いぞ

えへへっ♪



可愛いアナルも  
見えてなお更な…

あーん見ないで  
見ないで…ッ！



ん…

あッ  
ベリアールさまの  
オチンチンが私の  
お腹に…

奥のほうに  
グリグリとてなると  
気持ち良いれすっ

ズッ

ズッ



あぁっ…  
スコ…  
気持ちいいお

おっほい  
美味しい  
でしゃか〜?

もみ もみ

ヌッホ

ヌッホ

ズッ  
ズッ

たッ

タッ  
タッ  
タッ

タッ  
タッ

わ…私…  
何だか…もう

い…一緒にイコー  
アルフィーネ!

んあっ

あああああ



アタタ



これで少しは…  
アタタの「オトナ」に  
なれましたか?

END

## ■あとがき

どうもはじめましておひぶりですこんにちわこんばんわ井口千太郎です。  
神羅万象の本も冊目。プリンセスアルフィーネで。おてんぼで元気でマイペース。  
そんな感じで。ベリアールにはとても一途で。背伸びしたい女の子みたいなのを  
やりたかったのですがうまくいかず。いつもと違いエロ以外のをいれるのは初  
でした。小さい頃の姿とキスシーンが描きたかったのです。  
いつかこの本の仕上げも完璧にやり遂げてクオリティちゃんとして加筆とかも  
して出せたらなあ。てか今まで出した本のもちゃんとやってまとめて一冊に？  
3章はフェルミナがええです

井口千太郎



■おくづけ

誌名：アルフビヨリ

発行：しーずはうす

発行者：井口千太郎

印刷所：ねこのしっぽ様

発効日：2007. 5. 3 (神羅マニアックス2)

HP：<http://www2.tba.t-com.ne.jp/iguchi/>

メール：[i\\_sentarou@yahoo.co.jp](mailto:i_sentarou@yahoo.co.jp)

無断転載複製禁止です。破ったらメビウスに掘られますよ。

アルカピヨリ  
シーズはうす